

共愛学園創立 130周年 SINCE1888

共愛学園前橋国際大学

特別対談

明日への課題 人と未来を創る

共愛学園前橋国際大学(前橋市)は国際的な視野を持ち地域で活躍する「グローバル」人材育成を掲げ、地域連携と国際教育の両面で高い評価を受けている。教育改革を先導する大森昭生学長と、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」を運営する「トラストバンク」(東京都)の須永珠代社長(伊勢崎市出身)。異なる現場で地方創生のビジョンを描く2人が対談し、「明日への課題」について語り合った。

※特別対談はウェブに掲載しています。右記QRコードからご覧いただけます。



・地域を先生に 成功と失敗学ぶ

大森 須永さんは、ふるさと納税の情報を集めたサイト「ふるさとチョイス」を開設して、新たな商品や情報の流れを生み出した。「ふるさとチョイス」はビジネスと地域貢献をつなげた点が素晴らしい。本学は社会貢献に対する目的意識が高い学生が多く、起業で社会の課題を解決した須永さんはロールモデルであり憧れだ。

須永 「ふるさとチョイス」開設のきっかけは父の言葉に

・社会で役立つ 実感得て成長

須永 パソコンの前で作業しているだけだと、自分の仕事に誰の役に立っているのかわからない時がある。トラストバンクはIT企業だが、地域とのリアルなつながりを大切にしている。漁師さんに教わりながら地引き網漁をしたり、販路拡大につながった農家の方の声を聞いたり。AIやIoTという技術面に目が行きがちだが、実際は誰と何をするかというミッションを描く力が重要だ。

大森 共愛学園の教育理念に「共に愛し、共に生きる」という考え方があり、社会の中で他者と共に生きるには、先ほど触れた「自己有用感」が重要だ。自分が社会に役立っている感覚は、他者と協働するコミュニケーション能力の基礎になる。

・視点は世界に 地域を自分事化

須永 ネットによる情報共有が進み、配送や移動にも自動化の波が押し寄せている。目の前の風景が数十年後に同じとは限らず、中央や地方の差はどんどんなくなっている。変化の時代において、主体性を重視する共愛学園前橋国際大学の教育には大きな可能性を感じるし、「自分はこれをやりたい」という覚悟を持った人材をもっと地方から生み出してほしい。

大森 本学の学びはちよっと大変だ。教室の中でも外でも、仲間と協働し主体的に取り組む実践的な学びが多数ある。また海外プログラムも地

地域の未来

担う覚悟と

自信を育てる



共愛学園前橋国際大学 大森 昭生 学長

変化の時代 マクロの視点で 解決策探ろう



「ふるさとチョイス」運営会社 トラストバンク 須永 珠代 社長

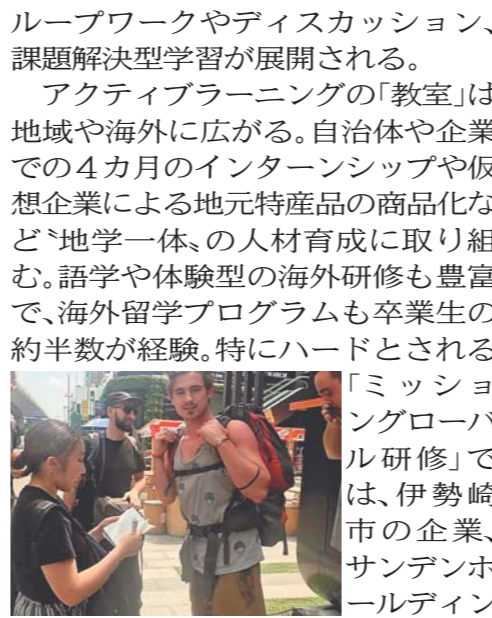
最先端の学び、成長を実感

■ 高度な学びで主体性

グローバル化やAIの普及で、思考力や課題解決力が重視される中、共愛学園前橋国際大学の主体的で協働的な学び、いわゆるアクティブラーニングによる教育改革が全国から高い評価を受けている。

全授業の82%でアクティブラーニングを導入。専用の教育施設「KYOAI COM MONS(共愛コムモンズ)」を拠点に、グループワークやディスカッション、課題解決型学習が展開される。

アクティブラーニングの「教室」は地域や海外に広がる。自治体や企業での4カ月のインターンシップや仮想企業による地元特産品の商品化など、地学一体、の人材育成に取り組む。語学や体験型の海外研修も豊富で、海外留学プログラムも卒業生の約半数が経験。特にハードとされる「ミッショングローバル研修」では、伊勢崎市の企業、サンデンホールディン



グスのタイにある海外法人を拠点に、実践的にビジネスを体験する。学生はバンコクの街に一人またはチームで出掛けてビジネスミッションをこなし、国内と同じように実力が発揮できるかを実践で試す。

本年度からは、より高度な学びを提供するプログラム「共愛グローバルオナーズ」が始まった。英語の議論や海外研修、ビジネスに必要な数的処理を学び、実社会と国際化に対応するための力を養う。3・4年次はゼミの演習を通じて、課題を解決する「イノベーター」と課題設定を行う「アナリスト」という二つのタイプのグローバルリーダーを育成する。

■ 教育の質 高く評価

従来の大学とは異なるイノベティブな教育は、文部科学省が推進する複数のビッグプロジェクトに採択されている。「スーパーグローバル大学等事業・経済社会を牽引するグローバル人材育成支援(GGJ)」「大学教育再生加速プログラム(AP)」「地(知)の拠点整備事業(COC)」「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の四つで、これら全てに採択されているのは全国で2大学だけ、私大では唯一となる。先端教育のモデルとして注目され、全国から視察や講演依頼が後を絶たない。

全国の大学学長が教育面で評価する大学

5位 『大学ランキング2019(朝日新聞出版)』

1. 金沢工業大
2. 国際教養大
3. 東京工業大
4. 国際基督教大
5. 共愛学園前橋国際大
6. 立命館アジア太平洋大
7. 立命館大
8. 立教大
9. 近畿大
10. 松本大
11. 京都大
12. 九州大・早稲田大

2位 全学生に占める留学経験者割合(短期)
(THE世界大学ランキング日本版2017)

5位 グローバル時代を先導する改革に積極的な大学
(サンデー毎日2016.1)

6位 文部科学省支援事業採択校(私立大学)
(大学ランキング2018朝日新聞出版)

共愛学園前橋国際大学 国際社会学部 国際社会学科 5コース制

英語 / 国際 / 情報・経営 / 心理・人間文化 / 児童教育

学校法人 共愛学園 ー 群馬県で唯一の総合学園 ー JR両毛線 駒形駅北口

共愛学園前橋国際大学
前橋市小屋原町1154-4
Tel 027-266-7575 Fax 027-266-7576

共愛学園高等学校
前橋市小屋原町1115-3
Tel 027-267-1000 Fax 027-267-1001

共愛学園中学校
前橋市小屋原町1115-3
Tel 027-267-1000 Fax 027-267-1001

共愛学園小学校
前橋市小屋原町1097-2
Tel 027-289-3446 Fax 027-289-3447

共愛学園こども園
前橋市小屋原町1125-1
Tel 027-266-1010 Fax 027-266-1491

共愛学園学童クラブ
前橋市小屋原町1130
Tel 027-266-3771 Fax 027-266-3771

